

「ICOCA & はるか」の商品概要

- 1 きっぷの名称 「ICOCA & はるか」
- 2 発売期間 2012年 7月 1日から通年
- 3 ご利用期間 2012年 7月 1日から通年
- 4 発売条件

日本国以外の政府等が発行した旅券を有し、「短期滞在」に該当する在留資格を有するお客様に限りご購入、ご利用できます。

復路のチケット(「eチケット」の場合は内容をプリントアウトしたもの)及び出入国管理カード(EDカード)を提示していただきます。

インターネット予約をご利用の場合は、予約申込完了メール(予約番号)をプリントアウト、または予約番号をメモしたものを、来日後、関西空港駅で提示していただきます。滞在中、1人あたり1回・1枚限りの発売となります。

5 発売箇所

JR 関西空港駅で発売いたします。

インターネット予約もご利用いただけます。

インターネット予約について

- ・サイトは英語、韓国語、繁体字、簡体字で案内します。

(予約フォームへの入力には英語のみとなります)

英語 <http://www.jr-odekake.net/en/icoca-haruka/>

韓国語 <http://www.jr-odekake.net/global/kr/icoca-haruka/>

繁体字 <http://www.jr-odekake.net/global/tc/icoca-haruka/>

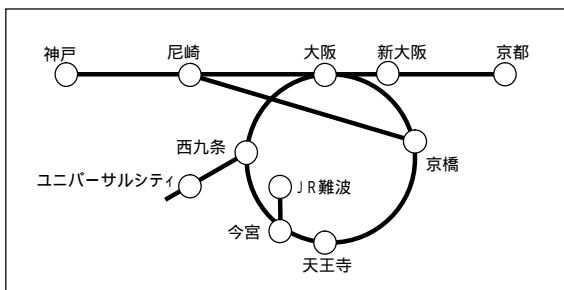
簡体字 <http://www.jr-odekake.net/global/sc/icoca-haruka/>

- ・ご利用開始日の28日前～2日前までご予約いただけます。
- ・来日後、関西空港駅で代金をお支払いいただきます。
- ・有効開始日までにお受取りがない場合、自動的にキャンセルされます。

6 きっぷの内容

「オリジナルICOCA」と「関西空港駅～京都・大阪・神戸ゾーンの割引の乗車券・自由席特急券」をセットで発売します。特急「はるか」は、関西空港駅～天王寺駅、新大阪駅または京都駅間で利用できます。「はるか」以外の特急列車は利用できません。

「京都・大阪・神戸ゾーン」は以下のとおりです。



新幹線には乗車できません。

「関西空港駅 京都・大阪・神戸ゾーン」のきっぷでは、上記エリアのどの駅でも降車できます。「京都・大阪・神戸ゾーン 関西空港駅」のきっぷでは、上記エリアのどの駅からでも入場できます。

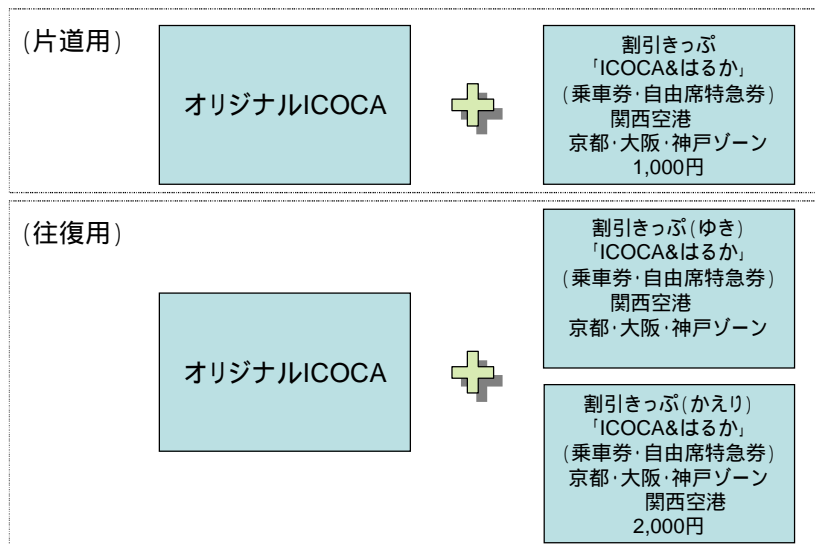
関西空港駅～京都・大阪・神戸ゾーン間の割引きっぷは自動改札機をご利用いただけます。

「片道用」と「往復用」の2種類の設定があります。

「はるか」割引きっぷの有効期間は、「片道用」はご利用当日1日限り、「往復用」は14日間となります。

「ICOCA」の利用可能エリアは <http://www.jr-odekake.net/icoca/area/> をご覧ください。

【商品イメージ】



割引きっぷは、関西空港駅から京都・大阪・神戸ゾーン間で「はるか」の普通車自由席が利用できる片道券、または往復券になります。

7 おねだん

「片道用」3,000円、「往復用」4,000円

「オリジナルICOCA2,000円分(デポジット[カード発行預り金]500円含む)」を含んだ金額です。

8 乗車変更・払いもどし

乗車変更、途中下車はできません。

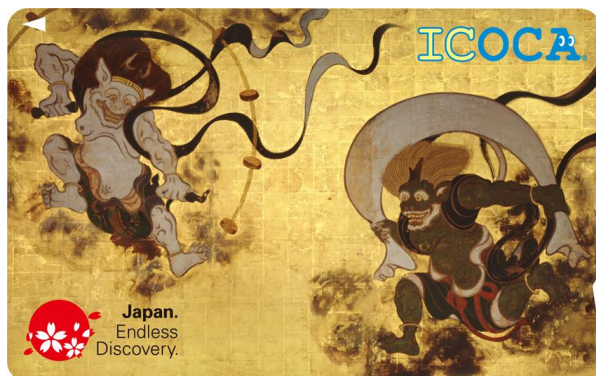
「関西空港駅～京都・大阪・神戸ゾーンの割引の乗車券・自由席特急券」の払いもどしは、未使用で有効期間内に限り、京阪神エリアの主な駅で取り扱います。(「オリジナルICOCA」とセットでの払いもどしになります。)

「関西空港駅～京都・大阪・神戸ゾーンの割引の乗車券・自由席特急券」単独の払いもどしはできません。

「オリジナルICOCA」の払いもどしは、通常のICOCAと同様、ICOCAエリアのJR西日本の駅で取り扱います。

「オリジナルICOCA」は、訪日旅行のお土産としてお持ち帰りいただけます。(払いもどした場合は、お持ち帰りできません)

9 オリジナルICOCAデザイン



オリジナルICOCAを収納できる「ユーザーガイド」(日本語、英語、韓国語、繁体字、簡体字を併記)をセットしてお渡しします。

【風神雷神図屏風】

建仁寺の国宝。本図には落款も印章もありませんが、依屋宗達の真作として、しかも晩年の最高傑作とされています。二曲一双の屏風全面に金箔を押し、右双に風神、左双に雷神を描いています。

【建仁寺】

臨済宗建仁寺派の大本山。開山は栄西禅師。開基は源頼家。鎌倉時代の建仁二年(1202)の開創で、寺名は当時の年号から名づけられています。山号は東山(とうざん)。諸堂は中国の百丈山を模して建立されました。創建当時は天台・密教・禅の三宗兼学でしたが、第十一世蘭溪道隆の時から純粹な臨済禅の道場となりました。800年の時を経て、今も禅の道場として広く人々の心のよりどころとなっています。